

# いきいき人生



## 公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125  
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722  
E-mail.ota@sjc.ne.jp  
<https://www.ota-sjc.or.jp>



会員数 3,043名  
男 1,737名  
女 1,306名  
2024/7/31時点

## 「シルバーサロン」各地で大盛況！ Smile to Smileの登録！さまざまなイベントの開催！

Smile to Smile はセンターと会員のコミュニケーションツール、  
いつでも簡単に大切な情報を閲覧できます！

### 【シルバーサロン大森】 大森西作業所内寺子屋

毎週木曜日10時～13時のサロンでの「スマホ使い方相談」では、「Smile to Smile」を登録するための「個別相談」をスマホ支援員が対応しています。また「防災の話」「大田区歴史探訪」「お宮さんの話」「馬込文士村ガイド」の講座や「クラフトテープを使った小物作り」「ロープの結び方」などの教室、「けんこう体操」「手品とお楽しみ会」などのイベントを開催しています。



スマホ使い方相談



防災の話

### 【シルバーサロン蓮沼】 蓮沼分室

毎週木曜日10時～13時にサロンを開催。第二・四週に開催の「スマホ使い方相談」を始め、「納豆容器を使ったもの作り(ミニ画押し花、切り絵)」「童謡・唱歌を唄う集い」「遊戯の集い(トランプ、オセロ、将棋)」「朗読会(詩、絵本、新聞記事)」などを開催。それぞれ初めに滑舌トレーニング、コグニサイズ(認知+運動)体操などを行い、おしゃべりタイムを設けて活動しています。



スマホ使い方相談



童謡・唱歌を唄う集い

### 【シルバーサロン六郷】 トミンハイム南六郷二丁目内コミュニティサロン

第一、第三金曜日の13時30分～16時15分にサロンを開催。スマホ支援員による「Smile to Smile」の登録案内と、蒲田東ブロック長の阿部慶一さんによるクイズ方式の《楽しく学ぶ防災》を開催。他にも、「じゃんけん・トランプ・折り紙遊び」など毎回イベントを開催しながら、楽しく交流をしています。



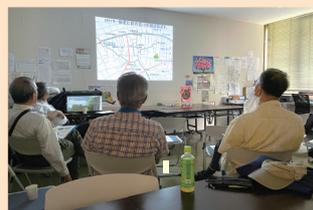
楽しく学ぶ防災



けんこう体操

### 【シルバーサロン調布】 調布分室

毎週木曜日13時～16時にスマホ支援員が「Smile to Smile」の登録案内をしています。また「荒井さんのけんこう体操」「江戸切絵図で見る現在の赤坂」「呑川について知ろう」「千代紙小箱を作ろう」「趣味の自転車のススメ」などのイベントを開催しています。



呑川について知ろう



千代紙小箱を作ろう

## 就業現場紹介【26】 老人いこいの家（千束）

老人いこいの家は、区内在住または在勤の60歳以上の方が利用できます。当センターが大田区から運營業務を受託している老人いこいの家は千束、鵜の木、仲池上、仲六郷の4館です。

「千束老人いこいの家」では、管理6名、福祉補助3名、清掃4名、計13名の会員が、1日5名（管理2名、福祉補助1名、清掃2名）のローテーションを組んで就業しています。

提供サービスは健康体操（元気アップ教室、つなげる体操、いきいきシニア体操、レインボウ体操）、敬老マッサージ、囲碁・将棋、卓球等があり、また、手づくり教室などの自主事業や夜間利用対応もしています。

当館では、就業会員の連携を維持・向上させるため、月1回、全員参加のミーティングで情報共有を行い、積極的に活

動しています。

就業会員から「時には仕事で失敗することもあります、会員同士で助け合い、ご利用者さんに楽しんでいただくことに“やりがい”を持って仕事をしています」「健康体操や自主事業で地域の方と交流ができ、元気をいただいています」「広い場所で、季節を感じながら身体を動かす清掃作業は、健康維持につながって良いです」などの就業の感想が聞かれました。

利用者からは「体操や卓球、趣味などが楽しめる“いこいの場”に感謝しています」「質問や相談に丁寧・親切に対応してくれるのでありがたいです」との声がありました。



清掃作業の様子



就業会員 集合写真



いこいの家窓口



体操などを行う広間

住 所：大田区南千束3丁目24番11号

電話番号：03-3729-4655

最寄り駅：池上線洗足池駅 徒歩8分

## 就業現場紹介【27】 薬剤投入作業

薬剤投入作業は、担当地区の雨水桝に蚊等の発生防止対策として、昆虫成長抑制剤を一錠ずつ投入する作業です。毎年5月～9月の間の計4回、蚊（ボウフラ）の成長時期に合わせて行います。今回は、昨年からの作業を始め、二度目の就業となる、会員の須藤信さんに同行しました。

この作業は大田区全域で行われていますが、須藤さんの担当は、区道に配置された雨水桝約760カ所。あらかじめ受け取っていた地図に、担当する雨水桝の場所が示されており、それを参考に作業日の行程を考えます。

体調にもよりますが、担当地区を終了させるのに延べ5日を要するとのこと。投入時のコツは、ジグザグせずに道の片側に沿って投入していくと歩数も所要時間も節約できるとのこと。また、必ず投入済みの雨水桝のフチには「レ点」のチェックをチョークで記入（写真）。これは投入作業の重複を避け、過去の投入回数を確認するためだそうです。

作業時期は、猛暑で多湿です。普段からの体調管理が必要です。作業当日には水分・塩分補給はもちろん、冷却グッズを使用したり、意識して途中にある公園のベンチで休憩することが肝心とのこと。

降雨時の薬剤投入は、錠剤が流れてしまうのでできません。

さらに、事務局休業日は、作業に関する区民からの質問に

対応ができないので、平日のみの就業です。ただ、平日だけでも作業報告日まで中7、8日あるので一気にこなす必要はありません。

薬剤は医薬品であり、安全基準をクリアしたのですが、あくまでも薬なので直接触らず、手袋・マスクを着用しているとのことでした。雨水桝がスロープなどでふさがれている場合は、無理せず諦め、地図に状況を記入するそうです。

薬剤を投入すべき雨水桝の見分け方などは、就業説明会で事務局から詳しく教えてもらえるとのこと。

最後に須藤さんにこの作業の感想を尋ねると「期間の中で自由に自分なりの作業スケジュールを決められること、体調管理に気を遣うけれども、たくさん歩くので運動になり、自分の体力に自信が持てたこと、そして地域に少しでも貢献できたことで、満足感が得られる」などを挙げていらっしゃいました。「これらの利点があるので、できれば今後も暫く続けていきたい、そのためには健康を長く維持する必要がありますね」と話していました。



古来より人類が怖れていたもの：「社会を突然襲い、対応困難で、大勢の生命を奪うもの」が「疫病」です。7世紀の「日本書紀」には既に疾疫・疫疾（えやみ・えのやまい）との記載があります。鎌倉時代には天然痘で12回、麻疹（はしか）で7回、流行を終わらせるために天に祈り、元号を改めています（災異改元）。

近年、「疫病」は感染症（伝染病）であることが判明し、呼称も「疫病」→「伝染病」→「感染症」と変化しています。治療薬や予防接種（ワクチン）の開発により、社会の対応が可能となり、致死率も下がりました。天然痘は撲滅宣言がなされ、麻疹など多くの「疫病」も、その致死率は著明に下がっています（麻疹の自然罹患の致死率1/1,000人がワクチンの普及で1/100万人相当に）。「疫病」の怖さと先人たちの努力の歴史を知ろうともしないで、「ワクチンを打っても、打たない場合の死亡率とあまり変わらないから

むしろ危険だ！（ワクチン接種副反応による死亡の可能性は1/250万人）」などとインターネットで発信する一部の人達も出る始末です。

そんな中、2019年12月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症は、その致死率の高さと感染力から、世界を震撼させました。そうです。この様な新興感染症の出現こそが現代の「疫病」と言えるでしょう。しかしながら、素晴らしい速さで治療薬や予防接種（ワクチン）が開発されたこと、ウイルス自体の毒性も弱まったこと、などより、新型コロナウイルス感染症はもはや怖ろしい「疫病」ではなくなっています。

さて、主題の「疫病に対する心構え」です。まずは今まで述べた「疫病」の怖さと歴史を再認識することです。もちろん既存の感染症（以前の「疫病」）に対して開発されている予防接種（ワクチン）は可能な限り接種し、罹患を防ぎましょう。そして新たな新興感染症が出現した場合、発信される情報をしっかりと収集し、徹底して感染予防（マスクや手洗い）を行い、「疫病」に対峙する心の準備を怠らないことです。

大田派遣事業所(大田区シルバー人材センター)  
産業医 ヨコヤマクリニック 横山真也



## ハツラツ! 会員の声 Vol.87

## “ご苦労様” “ありがとう” 労いの言葉を頂くことも

### ■ 太田 信雄さん(70歳)【自転車整理 調布班 班長】



シルバーに入会して5年目です。入会以来今の仕事に就業しています。12名の交代制で13か所の駐輪場を担当しています。

現場では、朝スタートし、整理作業終了後、調布分室まで戻り、仕事を終えてきた他のメンバーと、情報交換をしながら報告書をまとめています。

事情により、午後から2時間ほど作業する場合があります。

真夏の酷暑、真冬の降雪、台風やゲリラ豪雨時など厳しい環境で作業を強いられることもあります。

日常的な作業は、決められた場所以外に置かれた自転車の移動や整理、放置自転車に関する事務局への報告です。ルールやマナーを守れない利用者に関して目を光らせなくてはならないことも少なくありません。

しかし、利用者や近隣の方に、「ご苦労様です」「ありがとうございます」などの労いの言葉を頂くこともあり、それがこの仕事のやりがいです。

以前は、家事など手伝ったりしなかった私でしたが、この仕事に就いた頃から、掃除・洗濯などの手伝いをして、少しでも妻を楽にさせたいと思う様になりました。生まれたばかりの孫の世話も積極的にしています。また、家具や水周りの修繕などにも取り組んでいます。

就業以来、健康状態も良く、出来ればこの仕事を長く継続したいと思っています。

## 大田区からのお知らせ

### 自転車の盗難にご注意ください!

大田区内で自転車の盗難が多発しています。特に住宅での盗難が多く、また駐輪場に停めていて盗まれるケースもあります。ちなみに、令和5年は盗まれた自転車の約6割にカギがかかっていませんでした。

自転車は買い物等で手軽に使用できる便利な乗り物ですが、施錠をせず停めたままにしていると簡単に盗まれてしまいます。停めたはずの自転車が盗難に遭えば日常生活に大きな支障があります。



©大田区

#### 盗難に遭わないためには

- わずかな時間でも自転車から離れる時は必ずカギをかけましょう。
  - 住宅や駐輪場でも油断せず必ずカギをかけましょう。
  - 特にカギはツーロック（二重ロック）が効果的です。
- 自転車へのカギかけは区の条例で定められています。盗難防止にはカギかけの意識が大切です。

#### 〈問合せ先〉

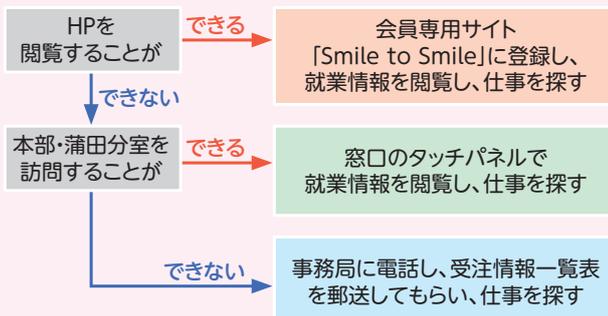
都市基盤管理課 交通安全・自転車総合計画担当  
電話 03-5744-1315 FAX 03-5744-1527  
防災危機管理課 防災危機管理担当  
電話 03-5744-1634 FAX 03-5744-1519

### Smile to Smileでの就業情報提供について

会員専用サイト「Smile to Smile」において、請負・派遣事業の就業情報を提供しております。10月以降、センター開所日に随時更新する運用に変更しますので、日々最新の情報を取得していただけるようになります。ぜひご登録いただき、ご活用ください。また、Smile to Smileを閲覧できない方向けに、本部、蒲田分室の窓口で最新の就業情報を閲覧できるタッチパネル端末を設置しました。直感的に操作できますので、来所いただいた際には、ぜひ実際に触ってみてください。

上記の運用変更に伴い、10月以降、紙の受注情報一覧表（請負・派遣）の更新は月1回（月の第一営業日）とさせていただきます。

#### 【仕事の探し方】



### 第2回 植木剪定基礎（低木）研修のご案内

植木剪定基礎研修会を開催します。初心者の方、興味のある方、お気軽にお申込みください。



日時：9月20日（金）9時～16時  
※雨天の場合 9月26日（木）変更

場所：鵜の木3丁目

服装：動きやすい服装（長袖）

持ち物：飲み物・弁当

申込期間：9月3日から9月9日まで（抽選）

申込：事務局 03-3739-6666

※詳細は同封のチラシ・会員HPをご確認ください。

### 2025年版会員手帳の予約について

購入希望者は事務局本部（03-3739-6666）に電話でご連絡ください。価格：330円（税込）

【予約締切】令和6年9月30日（月）  
入荷次第（10月下旬予定）連絡しますので、本部の窓口にて代金引換でお受け取りください（支払受付時間9時～12時、13時～16時）。

なお、できるだけおつりが出ないようご協力をお願いいたします。



※画像は2024年版のものです。

### 「お困りごと相談」のお知らせ

次の日程で「お困りごと相談」（就業上のトラブルや悩みの相談）を予定しています。

相談日時：9月20日（金）13時30分～

場所：センター本部 作業室

申込方法：会員番号・氏名・住所・電話番号・相談内容を任意の紙にご記入の上、本部に郵送又はご持参ください。

問合せ先：事務局 鈴木 03-3739-6666

### 自転車安全対策助成（ヘルメット助成）

改正道路交通法の施行により、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっています。

大田区では、自転車乗車用ヘルメットの購入時に、費用の一部を助成しています。

助成期間：令和7年3月31日まで

※予定数に達した場合など、事業を終了することがあります。

詳細は大田区HPをご確認ください。



▲詳細はこちら

#### 〈問合せ先〉

都市基盤管理課 交通安全・自転車総合計画担当  
電話 03-5744-1315

### 今後の配分金の支払日について

8月分 9月30日（月）

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。